

大 分 県
CALS/EC アクションプログラム
第 2 版
〔一部改訂版〕

2007年3月
大 分 県

大分県CALIS／ECアクションプログラム

第2版〔一部改訂版〕の内容について

【改訂内容】

下記の3点について、改訂を行った。

《改訂 その1》P 3

- ・第1版 P 7 『図 3-1 CALS/EC 導入全体スケジュール』について
電子納品及び情報共有のスケジュールについて見直し

《改訂 その2》P 4

- ・第1版 P 13 『図 3-5 電子納品の導入スケジュール』について
電子納品の導入スケジュールについて、目的と効果、現状の課題、国土交通省
や他県の状況を勘案して見直しを行った。

《改訂 その3》P 5

- ・第1版 P 15 『図 3-7 情報共有の導入スケジュール』について
電子納品のスケジュール見直しと併せて、情報共有の導入スケジュールについ
て見直しを行った。

《改訂 その1》

(3)全体スケジュール

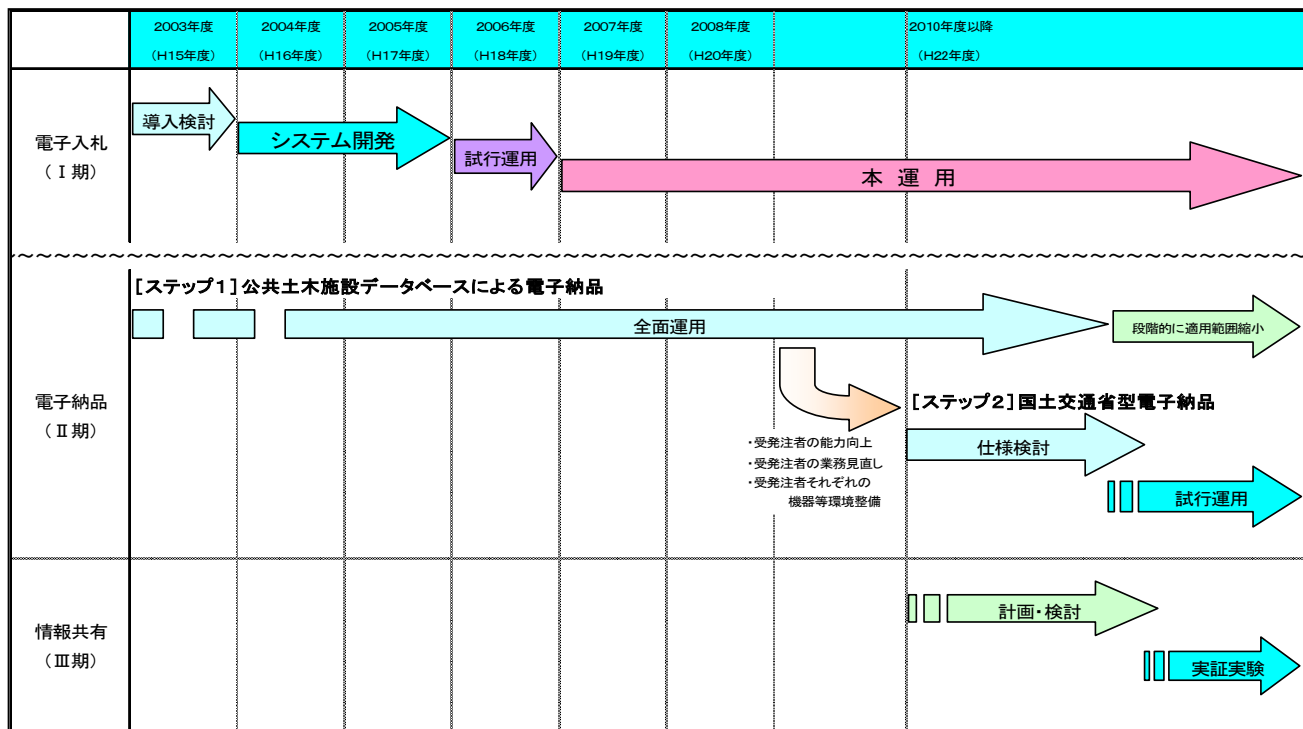
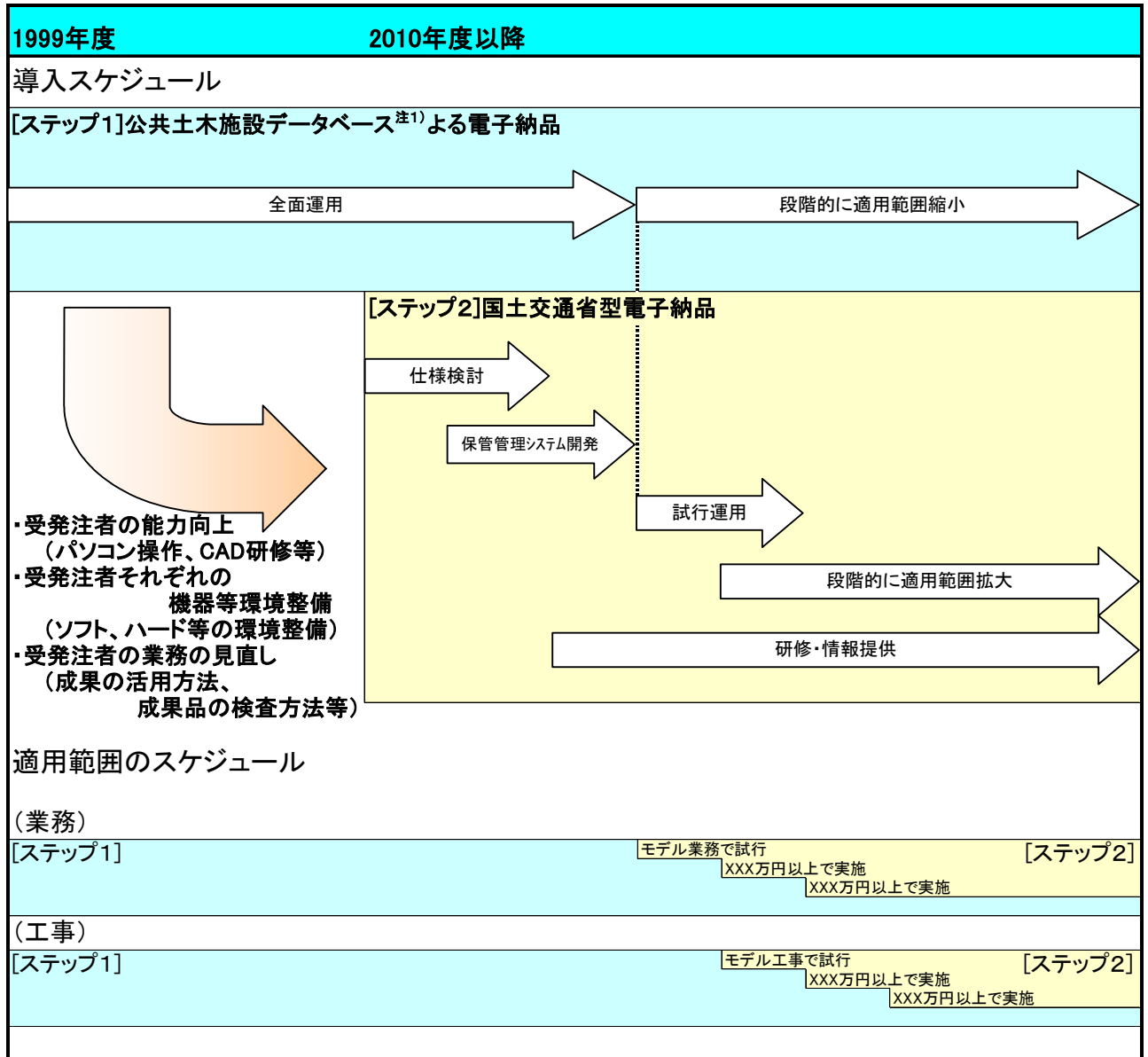


図 3-1 CALS/EC 導入全体スケジュール

《改訂 その2》

(3) 電子納品導入スケジュール



注1)[公共土木施設データベース]について
 大分県が1999年度から実施。
 紙原稿で提出された成果品(測量、調査、設計及び土木工事等)をスキャニングして電子化を行い保管管理を実施。
 受注者は従来通り紙原稿で納品を行い、電子データへの変換は(財)建設技術センターで実施。

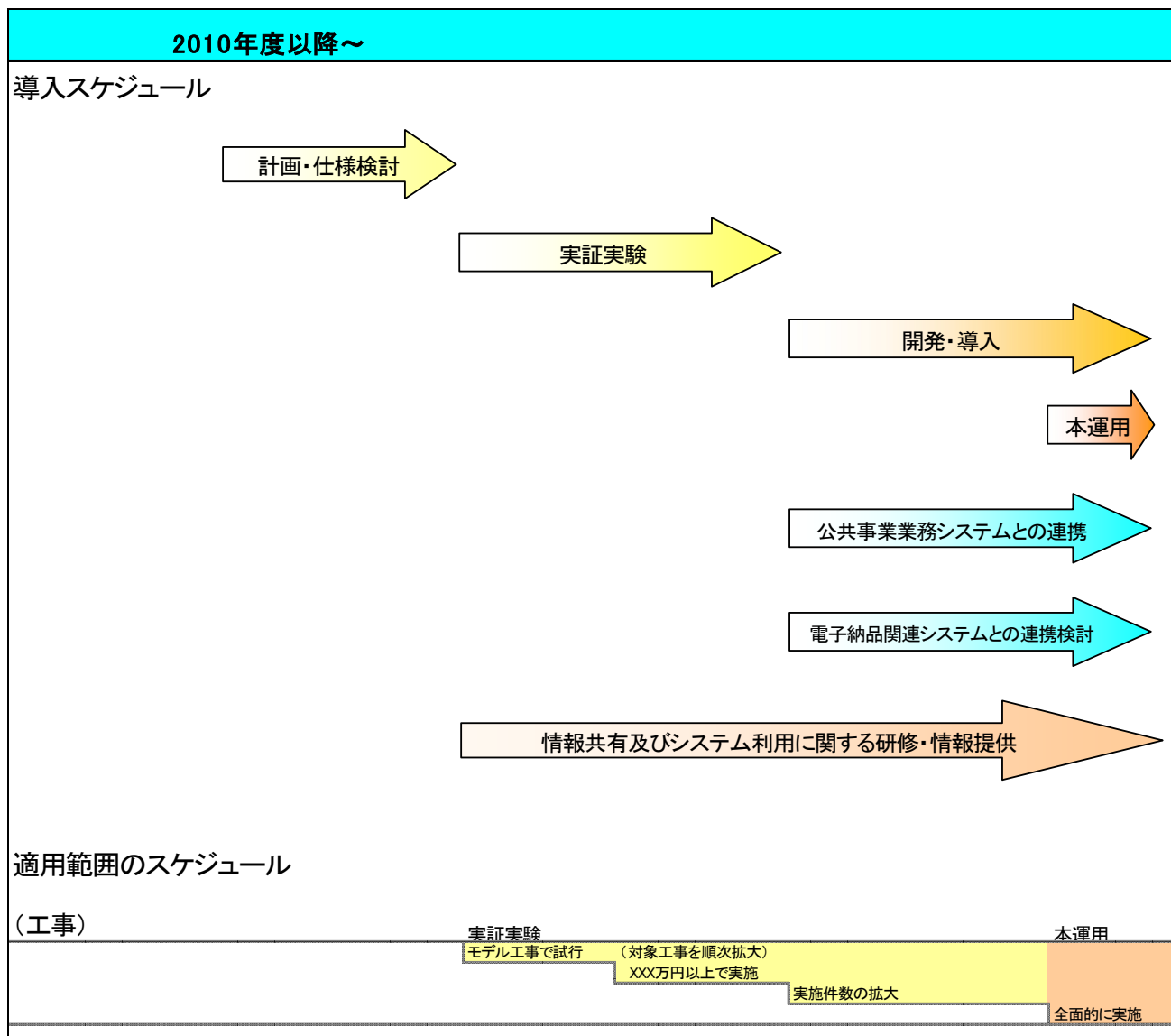
大分県の電子納品については、現在実施している「公共土木施設データベース」を電子納品の[ステップ1]と位置付け、[ステップ2]で国土交通省が実施している電子納品の導入を目指す。

[ステップ2]を開始する時期並びに適用範囲の拡大については、受発注者の能力向上、業務内容の見直し、機器等の環境整備等の状況や国土交通省の導入成果を勘案しながら、見直しを行う。

図 3-5 電子納品の導入スケジュール

《改訂 その3》

(3) 情報共有導入スケジュール



※電子納品の開発状況を勘案しながら、2010年度以降の導入を目指す。

図 3-7 情報共有の導入スケジュール